

CPDS認定 オンライン LIVEセミナー 説明資料

兵庫県土木施工管理技士会



CPDSユニットは取得したいけど
忙しくて、丸一日現場を離れる
研修会に参加することができない！

インターネット学習には
取得に上限があるし
上限がないCPDSユニットも
取得しておきたいな...



その問題、**オンラインLIVEセミナー**で**解決**しませんか？

オンラインLIVEセミナーとは？

- ① 主催者が指定した日時で開催される、インターネットで受講するセミナーです。
- ② インターネット学習とは異なり、ユニットの取得に上限がありません。
(ただし、同じプログラムの受講は、学習履歴でユニット計算時に除外されます。)
- ③ オンラインで受講できるため、会場に出向く必要はありませんが、開催される日時は決まっているため、受講者はセミナーにスケジュールを合わせる必要があります。
- ④ LIVEセミナー主催者は、受講者が受講している姿を常にモニターで確認し
1時間に1度、キャプチャーで記録し、JCMに報告をする義務があります。
受講者は、カメラ付きのパソコン、またはカメラ内蔵のパソコンやタブレットを用意
できることが受講の条件となります。
- ⑤ 受講者は、主催者が指定した会議用ソフト(Zoom等)をインストールする必要があります。

令和4年度は、ストラテジクスマネジメント株式会社(以下、SGM)と提携し
当技士会 会員用のセミナーを、合計3回、定員各30名で開催します。

【開催日時/ CPDSユニット数/プログラム】

令和4年 9月27日(火) 14時～16時 2ユニット
ICT活用工事(土工)における施工計画立案

令和4年10月28日(金) 14時～16時 2ユニット
ICT活用工事(土工)における無人航空機の活用(測量／空撮)

令和4年11月15日(火) 14時～16時 2ユニット
ICT活用工事(土工)におけるICT建設機械による施工

ICT活用工事(土工)における施工計画立案

セッション名	概要	時間
はじめに	講師紹介、イントロ	5 分
i-Construction 最新情報	セミナー実施時期にあわせた i-Construction 関連の最新情報を提供（新たな制度や規定、協議会発表資料など）	10 分
施工計画と総合マネジメント	各地方整備局の ICT 支援制度の活動内容に含まれる「総合マネジメント」を例に、施工計画と総合的な ICT 工程管理の重要性を解説	10 分
特記仕様書と積算内訳書	特記仕様書と積算内訳書から読み解く発注者の意図の把握と、そこから見える施工計画立案時の考慮点を解説	15 分
3次元計測技術の選択基準	出来形管理要領記載の3次元計測技術より、現場に適した計測技術の選択基準と留意点を解説	20 分
出来形管理方法の選択基準	出来形管理要領記載の出来形管理方法および品質管理方法より、現場に適した技術の選択基準と留意点を解説	20 分
要求精度と精度確認方法	よく使われる計測技術や今年度策定の小規模土工を例に要求精度と精度確認方法を解説	20 分
現場対応事例	イレギュラー発生が起こりやすい工程の紹介	15 分
まとめ		5 分
計		120 分

プログラム・時間割



川口 太助

DAISUKE KAWAGUCHI

測量士 / i-Constructionスペシャリスト / RM協会認定UAV測量マイスター / 車両系建設機械(整地等)運転技能者

施工計画

3次元データ作成

講師

ICT活用工事(土工)における無人航空機の活用(測量／空撮)

セッション名	概要	時間
はじめに	講師紹介、イントロ	5 分
i-Construction 最新情報	セミナー実施時期にあわせた i-Construction 関連の最新情報を提供（新たな制度や規定、協議会発表資料など）	10 分
3次元測量とは	ICT 活用工事の出来形管理要領で求められる無人航空機を使った3次元測量の基準を解説	15 分
ICT 活用工事（土工）の無人航空機による測量	出来形管理要領より、UAV レーザーと空中写真測量（UAV）の作業内容および留意点を解説	45 分
電子成果品	出来形管理要領より、UAV レーザーと空中写真測量（UAV）の納品データを解説	10 分
航空法から見た運用ルール	無人航空機の活用にあたり、航空法および関連法令から見た運用ルールと留意点を解説	30 分
まとめ		5 分
計		120 分



吉田 なぎさ

NAGISA YOSHIDA

JUIDA無人航空機操縦技能者 /
i-Constructionスペシャリスト
RM協会認定UAVアドバンスドマ
イスター / 車両系建設機械(整地
等)運転技能者

ドローン測量

セミナー

プログラム・時間割

講師

ICT活用工事(土工)におけるICT建設機械による施工

セッション名	概要	時間
はじめに	講師紹介、イントロ	5 分
i-Construction 最新情報	セミナー実施時期にあわせた i-Construction 関連の最新情報を提供（新たな制度や規定、協議会発表資料など）	10 分
ICT 建設機械による施工の位置づけ	国土交通省の実施要領、積算要領、積算内訳書などから読み解く ICT 建機による施工の位置づけを解説	15 分
測位システムの選定基準	ICT 建設機械の稼働に必要な測位システムの仕組みや現場にあわせた選定基準を解説	15 分
ローカライゼーションの重要性	GNSS 測位システム選択時のローカライゼーションについて、仕組みと作業内容から重要性を解説	15 分
3次元設計データの違い	出来形管理用と施工用の3次元設計データの存在と必要性を解説	20 分
TS・GNSSによる盛土の締固め管理	締固め管理要領より、品質管理の方法や留意点を解説	15 分
施工履歴データを用いた出来形管理	出来形管理要領記載の項目より、ICT 建設機械の施工履歴データを用いた出来形管理方法と留意点を解説	10 分
小規模土工での ICT 建設機械の活用	出来形管理要領より、小規模土工での ICT 建設機械の活用方法および留意点を解説	10 分
まとめ		5 分
計		120 分

プログラム・時間割



宮川 栄幸

MASAYUKI MIYAGAWA

測量士 / i-Constructionスペシャリスト / RM協会認定UAV測量マイスター / 車両系建設機械(整地等)運転技能者

施工計画

3次元データ作成

ICT積算

講師

受講費用について

会 員
特 典

S G Mに
直接申込



S G Mに
5,500円支払い

兵庫県土木
技士会に申込



兵庫県土木技士会に
2,500円支払い



3,000円安く
受講できる

S G Mに直接申し込むと、受講料は5,500円ですが
兵庫県土木技士会の事務局にお申込みいただくと

当技士会の会員に限り、通常の半額以下で受講できます。

(当技士会が受講費用を助成します。)

CPDSユニットの取得にお役立てください。

必要なもの

セミナー受講権利(兵庫県土木技士会へ申込)

撮影してから1年以内の受講者の写真データ

※ご本人様確認用ですので、証明写真の形式でなくても結構です。

インターネットに接続された、Zoomで動画視聴が可能なパソコン
または10インチ以上のタブレット

※ (一社)全国土木施工管理技士会連合会の規定により、**スマートフォンでの受講は不可**

主催者から受講者への注意事項

1名につき1台の端末(PCまたは10インチ以上のタブレット)をご用意ください。
同じ会社の方であっても、**1台の端末で複数名の受講は認められません。**

オンラインセミナー中は、受講者の端末のカメラで映し出された
受講者全員の顔が共有できる状態となります。

以下の場合、CPDSユニットを付与できません。

遅刻、または途中退席をされた場合

ネットワーク障害等により、接続が切断され5分以上復帰できなかった場合

5分以上離席された場合

映像が非表示になって5分以上経過した場合

その他の理由により、主催者にて在席の確認ができなかった場合

当技士会事務局から受講者への連絡事項

**Zoomのインストール、ソフトの操作等について
当技士会事務局では一切のサポートはいたしません。**

**受講者の方の顔写真は、本人確認のため、主催者に共有します。
(セミナー終了後、お預かりした写真データは削除します。)**

**替え玉受講など、不正が1件でも発覚した場合
オンラインLIVEセミナーは今後の開催ができなくなります。
必ずご本人が受講してください。**

**今後の運営のため、受講者の方には、オンラインでの
アンケートの回答にご協力をお願いします。**